

オルガン
シリーズ



Organ Series

オルガンシリーズ Vol.15

マテイヤス・
マイヤーホーファー
オルガンリサイタル



Matthias Maierhofer Organ Recital

In stylo phantastico

幻想様式 — 北ドイツ伝統のオルガン作品に寄せて

2023 **9.16** ① 14:00開演 (13:30開場)

Saturday September 16, 2023 at 2:00 p.m. Parnassus Hall, Himeji
Tickets: Adult ¥2,000 / Elementary-High School Student ¥1,000

会場 | パルナソスホール
Parnassus-Hall
姫路市立姫路高等学校音楽ホール

無料シャトル便運行 (主催公演に限る)
生涯学習大学校駐車場 ⇄ ホール

入場料 | 一般: 2,000円 高校生以下: 1,000円 全席指定

【チケット発売開始】6月22日② / 友の会会員: 6月20日③

パルナソスホール 079-297-1141 ・チケット販売時間は10:00~17:00
姫路キャスパホール 079-284-5806 (発売初日の電話予約は11:00より)

ローソンチケット Lコード: 52291 ・ローソンチケットは別途手数料等がかかります。

主催 | 公益財団法人姫路市文化国際交流財団

共催 | 姫路市 | 招聘 | 武蔵野文化生涯学習事業団

Program

D.ブクステフーデ: トッカータ ニ短調 BuxWV155
Dietrich Buxtehude: Toccata in d BuxWV155

J.P.スウェーリンク: 半音階的幻想曲
Jan Pieterszoon Sweelinck: Fantasia chromatica

M.ヴェックマン: 第2旋法によるマニフィカト
Matthias Weckmann: Magnificat secundi toni

J.S.バッハ: パルティータ《おお神よ、汝まことなる神よ》BWV767
Johann Sebastian Bach: Partita diverse sopra "O Gott, du frommer Gott" BWV 767

J.S.バッハ: パッサカリア ハ短調 BWV582
Johann Sebastian Bach: Passacaglia in c BWV582 ほか

お願い

※就学前のお子様のご同伴・ご入場はご遠慮ください。
※公演の内容が一部変更になる場合もございます。予めご了承ください。
※客席内での写真撮影・録音・録画は、固くお断りいたします。

姫路市
文化国際
交流財団

音楽のまち
ひめじ

パルナソスホール TEL.079-297-1141
〒670-0083 兵庫県姫路市辻井9丁目1番10号
HP <https://parnassushall.himeji-culture.jp>



スイス、フランスに囲まれ、緑豊かな南ドイツ「黒い森」の玄関となる街、フライブルク。

マティアス・マイヤー・ホーファーさんはこの街の音楽大学オルガン科教授を務める傍ら、中世末期に建てられた塔が高くそびえたつフライブルク大聖堂のオルガニストとして活躍されています。この度、日本で唯一の国際オルガンコンクールである武蔵野市国際オルガンコンクールの審査員として来日され、姫路でも演奏していただけることとなりました。

今回繰り上げられるのは、オルガンの歴史のなかでも重要な時代として位置づけられる17世紀北ドイツのオルガン作品を中心としたプログラム！16～17世紀、鍵盤楽器曲において名声を博していたネーデルラントのオルガニスト、スウェーリンクに始まり、彼のもとで学んだドイツ人オルガニストたちが確立した北ドイツ・オルガンの伝統。そしてそこから大きく発展を遂げ、バロック時代の黄金期を築いたJ.S.バッハの作品までの歩みを辿るドラマティックな音楽の旅を、ぜひお楽しみください！

パルナソスホールオルガニスト 長田真実



フライブルクの街並みと大聖堂

マティアス・マイヤー・ホーファー Matthias MAIERHOFER, Organ

オルガン、古楽と教会音楽をグラーツ、フライブルク、ライプツィヒの音楽大学と、バーゼルスコラ・カントルムで学んだ。アルフィート・ガスト、アンドレア・マルコン、クルト・ノイハウザーとマルティン・シュメーディングなどに師事した。

2007年ニュルンベルク国際オルガンコンクール（パッヘルベル・コンクール）で優勝したほか、2003年ヴィルニユスのM.K.チュルリョーニス国際オルガンコンクール、2006年ナイメーヘン国際オルガンコンクール、2007年アルンシュタットのバッハ国際コンクール、2008年キッツビュールのフランツ・シュミット国際オルガンコンクールなどでも入賞している。ヨーロッパ、アメリカ、ロシア、日本、韓国でコンサートや音楽祭に招かれており、ソリストと同時に通奏低音奏者として、ドレスデン聖十字架合唱団、ライプツィヒのトーマス教会少年合唱団、シュターツカペレ・ドレスデン、シュターツカペレ・ハレなどと共演している。フライブルク大聖堂では、毎週、少年合唱、少女合唱、大聖堂付きオーケストラ、合唱団との演奏を行っている。また、Edition Helbling でCD制作や出版に携わるとともに、ラジオやAmbitus、Ambiente、Spektralなどのレーベルにてレコーディングをおこなっている。

2009年から2013年まで、ライプツィヒのフェリックス・メンデルスゾーン音楽大学でオルガン科の講師を務めた。

2013年、G.ハンコック博士の後継者として、オースティン（アメリカ）のテキサス大学でオルガンと教会音楽の教授に招聘され、その優れた教育実績によって、2015年にDean's Fellowのタイトルと、芸術学部のDucloux奨励賞を得た。2014年から2016年、ハーバード大学が認定した、アメリカで最も重要な2台のオルガンを持つ、オースティンのアメリカ長老派教会のオルガニストを務めた。

2016年から、フライブルク音楽大学オルガン科教授と同時に、フライブルク大聖堂オルガニストとして、有数の国際的なオルガンコンサート・シリーズの芸術監督としても活躍している。マイヤー・ホーファーのオルガン・クラスの学生たちは、現在までに、50以上の国内外の重要なコンクール、奨学金などを獲得している。

2023年9月、第9回武蔵野市国際オルガンコンクールの審査委員として来日。

今後のオルガンコンサートのご案内

0歳からの！オルガンクリスマスコンサート

2023年12月10日（日）14:00開演
出演 長田真実（オルガン） 小嶋真介（お話）
入場料 500円（全席指定）
一般発売 9月22日（金） ※0歳から入場可

オルガンシリーズVol.16

オルガン協奏曲の祭典

2024年1月28日（日）14:00開演
出演 長田真実（オルガン）
大平健介（オルガン・指揮）
長岡聡季、廣海史帆（ヴァイオリン）
伴野剛（ヴィオラ）、懸田貴嗣（チェロ）
永田由貴（コントラバス）
入場料 一般 2,500円
高校生以下 1,000円（全席指定）
一般発売 9月15日（金） ※未就学児入場不可
※内容・出演者等が変更になる場合がございます。

パルナソスホール



<https://parnassushall.himeji-culture.jp>

   @parnassus_hall